

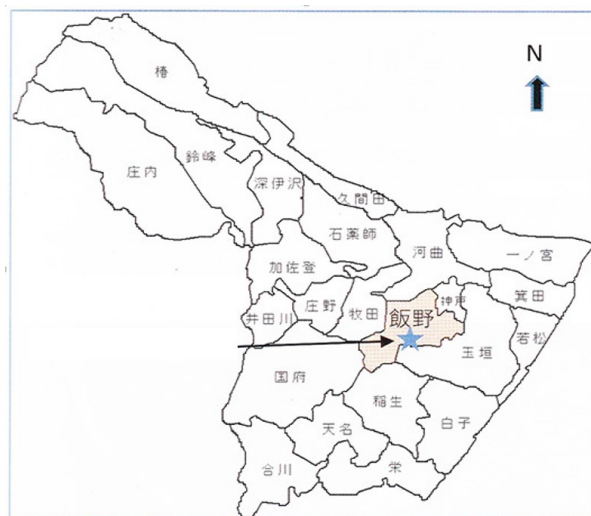
25 飯野地区地域づくり協議会

1 飯野地区地域づくり協議会って？

飯野地区は、鈴鹿中央道路が東西方向に走り、中央部の水田地帯を中心に、周辺を集落が取り囲む地域で、多くの公共施設や鈴鹿農協本店、鈴鹿中央病院などが立地しています。

また、当地区には、飯野、神戸、清和、玉垣の4つの小学校区と、創徳、神戸、千代崎の3つの中学校区があります。

飯野地区地域づくり協議会では、地域づくりの基本目標として「みんなが笑顔で暮らすまち 飯野」を掲げ、飯野地区に暮らすみんなが、互いに協力し、活力があり、安心安全に楽しく生活し、笑顔であふれるようなまちをつくることを目標に活動しています。



南條会長

「住み続けたいと思うまちづくり」が協議会の基本理念です。しかし、現状は多様な意見があり、限られた予算や人員の中での活動となっています。まちづくりは、地域住民の皆様の協力なしに実現できません。そこで令和7年から「サポーター登録制度」を創設しました。是非活動に参加してください。



▲ 飯野地区地域づくり協議会役員の皆さん

2 目指す目標と主な取組は？

「防災・防犯・環境」、「子育て・福祉」、「文化・スポーツ」を三本柱に様々な活動に取り組んでいます。

中でも令和5年11月に行った「飯野まつり」は、同協議会の発足当時の企画で、地域住民の絆づくり、感動を思い出として残して欲しいという思いで発案され実現したもので、今後も4年に1度開催する予定です。



問合せ先 ▶ 飯野地区地域づくり協議会 事務局

住所：鈴鹿市西條町463番地 ☎電話番号：059-390-3836

飯野地区地域づくり協議会ホームページはこちら▶



3 今回紹介するのはこの事業！

令和7年1月30日、飯野公民館で、飯野地区内の乳幼児(0～3歳)の保護者の方を対象に「親なびワーク・パパママワーク」を開催しました。当日は、「こどものおやつ」をテーマに、参加者同士で気兼ねなく子育ての悩みや不安などを話し合うことができました。また、イベント中は同じ部屋の中で事務局がお子様を預かることで、気兼ねなく保護者の方が話せる場づくりをすることにしました。



▲ イベントの様子

4 どんな課題や思いがあるの？



山中青年育成部長

地域の皆さんから『子育ての悩み』の声があり、青少年育成部としてママ・パパの悩み(食事、遊び、しつけ等)を少しでも解決できないかと思いました。そのため、育成部では、悩みを聴き、ママ・パパの話せる場所がないことを地域の課題と考え、今は身近な悩みを(テーマを絞って)一つ一つ課題に取り組み、ママ・パパが気軽に話せる場所づくりに頑張っています。

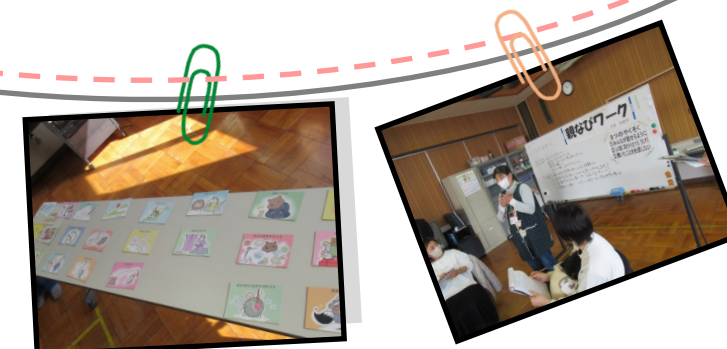
5 この事業が生まれるまで！

飯野地区地域づくり協議会では、これまで子育てをしている方を対象に赤ちゃんサロンなどを開催していました。

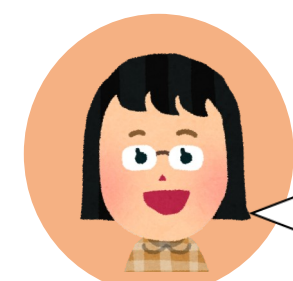
今回紹介した事業は、子育てをしている方同士が交流し、話し合うことで、子育ての悩みや不安などを和らげることを目的に開催を企画しました。

より多くの方に参加してもらえるようチラシの配布だけでなく、対象の方へ声かけをしたり、鈴鹿市子育て応援サイト「きら鈴」にも掲載し、参加者を募りました。

また、イベント中は同じ部屋の中で事務局がお子様を預かることで、気兼ねなく保護者の方が話せる場づくりをすることにしました。



6 この事業に参加した人の声



こどもを安心してお任せできることで、気持ちよく話げできました。とてもリフレッシュにもなりました。



お母さん同士でしっかり話し合うことは初めてだったので、すごく良いお話が聞けました。悩みはみんな似ているんだなと思いました。